

# 西別院だより

謹  
賀  
新  
年



みかえり阿弥陀如来 京都禅林寺(永観堂)

日夜お念仏を喜ばれた永観律師(一〇三三―一―一)が、永保二年(一〇八二)二月十五日涅槃会の朝、念仏行道中、ご本尊が壇上から下りられて、律師に先立って行道を始められた。律師は不思議な思いでそのお姿を拝していると、左にみかえりつ、「永観おせいぞ」と呼びかけられた。そのときの奇瑞のお姿です。

修正会(元旦会) 1月1日 午前6時30分より おつとめ・法話・ご流盃。  
月忌は(12月29日より1月5日まで)お休みしますので、ご了承下さい。

# 明けまして

## お芽出度う

### ございます

輪番 山田博道



新しい年を迎え、皆さまと共に  
新春を言(ことば)うぎたいと思います。

「長らえた生命は 法の宝かな

聞き得ることの 今日嬉しさ”  
といえる一年になるよう、精進さ  
せて頂きたいものと思っております。

ところで皆さんは初夢をご覧に  
なりましたか。昔の人は夢の吉凶  
に気をつかい、特に新年に見る初  
夢には縁起をかついだものです。

自分にとって都合のよい夢を見た  
ときは、正夢であって欲しいと願

ところで、博多の播磨守黒田侯  
が初夢に鷹の夢を見て、正月早々  
縁起の良い夢を見た。今年が良い  
ことがあるに違いないと喜び、絵  
師に命じて、富士山に鷹の飛んで  
いる絵を画かし、その絵の賛を聖  
福寺(臨済宗)の仙屋和尚にお願  
いしたところ、和尚は

「播磨は馬鹿 鷹が夢”

う。もし反対に悪い夢を見た場合  
はどうするか。法隆寺の夢違観音  
にお詣りして良い夢にかえてもら  
うとか、なかには病弱な人は、床  
の間に活けてある南天にその夢を  
托して、日頃の重苦しい気分を一  
掃するために、「この夢の難、転  
を願う」と、南天は「難転」即ち  
難儀を転じてくれると考えたりも  
しました。日本では江戸時代から、  
初夢は一富士、二鷹、三茄子が人  
々の願いでした。「富士」は日本  
一優雅で高大な山、「鷹」は王鳥  
と云われて負けることを知らず、  
また、よい物を掴みとる、「茄子」  
は成す(成就する)との意味に通  
じる。そこでこの三つを初夢に見  
ると、その年には何か良いことが  
あると云って、夢のもつ神秘性と、  
夢を見る、つまり希望を持つとい  
うことを大切にしていたようです。

お釈迦さまはいつも「自分だけ  
が自分の主体、そのほかに主体と  
て何あるう、自分を整え修めて行  
け」と説かれ、最後まで「不放逸  
に精進せよ」(怠けずに努力せよ)、  
しかも「自らを灯とし、法を灯と  
して、他をたよってはならぬ」と  
論じて、自分の主体を忘れて、天  
を拝んだり、鬼神を頼(たより)ったり、日

の善し悪しを視てはならない、と  
教え誠められています。

この一年、お法(お念仏)に調  
教され、御者(ごしよ)されての自分を灯と  
しての自己の主体を確立して、い  
ま一度日常の身の回りを反省し、  
より聞法に精進したいものです。

合掌

### 明日を開く

### 日曜仏教講座

一親鸞聖人の  
生き方に学ぶ一

毎月第1、第3日曜日  
午前9時30分～10時30分

### 1992年 年回表 (平成4年度)

- 1 周忌—平成3年亡
- 3 回忌—平成2年亡
- 7 回忌—昭和61年亡
- 13 回忌—昭和55年亡
- 17 回忌—昭和51年亡
- 23 回忌—昭和45年亡
- 27 回忌—昭和41年亡
- 33 回忌—昭和35年亡
- 50 回忌—昭和18年亡

電話で聞く 3分法話

小僧別院 法話

1992年 1月 1日 10時30分

# 別院年末年始の行事と催し

除夜の会 十二月三十一日 午後三時

除夜の鐘 一月一日 午後十一時五十分

修正会 一月一日午前六時三十分

常例法座 一月九日～十一日

御正忌法要 一月十四～十六日 午後一時三十分

◎別院新年交礼会

一、一月十六日 午後五時

一、会場 別院会館ホール

一、会費 二千元

一、切 一月十日までに別院へ

電話で申込下さい。

☎二二一〇七四四

◎脱教所新年交礼会

○縁説教所 無量講 一月十八日正午

○若竹説教所 彰心会 二月の中旬頃

○奥沢説教所 樹心会 一月一日二時

○新光説教所 唯信講 一月十日十二時

◎別院一月常例法座

前期常例法座 九日～十一日迄

後期常例法座 十三日～十六日迄

本願寺布教使

## 謹賀新年

本願寺小樽別院

輪番 山田 博道

副輪番 高柳 広章

参勤 齊藤 義隆

参勤 村上 隆昌

承仕 岡本 広由

承仕 谷 教昭

承仕 坂上 大等

堂掌 青木 宗成

會計 島本 重作

書記補 江崎 夕香

用務員 鷲頭千津子

雇員 吉川 孝子

保育協会書記 関川 澄子

緑 説教所・若竹説教所

奥沢説教所・新光説教所

小樽幼稚園

杉山 成子 石栗 一枝

金田 明子 今野麻紀子

真鍋 智子 真光 正一

前田 知子

若竹保育所

青柳 順子 金山 知枝

高木 智美 森合 幸子

高頭 智栄

新光保育園

川口美由紀 関谷 育子

栗原 恭子 小田桐景子

小林いづみ 那須 朋子

製造直販の店  
仏壇・仏具・お宮・神具  
**片桐仏壇店**  
小樽市入舟4丁目5番入舟大通り  
TEL(0134)23-1309代

全葬儀 全霊協 加盟店  
**小樽典礼株**  
TEL27-1801  
稲穂3-4-1

生花を使って花祭壇  
**札樽葬祭株**  
TEL 34-0444  
ワカマツ1-17-3  
花の店 **カトレア有**  
TEL 23-6487  
奥沢1-17-3

葬儀  
**株式会社 博禮社**  
〒047小樽市東津田1丁目10番1号(真大通り十字街高菜角)  
電話(代表)23-0246番  
■24時間営業■



新人職員  
「がんばります」

坂上 大等

此の度ご縁があつて、皆様と共に学ばせていただくこととなりま

した坂上大等です。昭和三十八年、札幌にて生をうけ、去る十二月十九日をもって満二十八歳となりました。高校まで札幌で過ごし、大阪の美術系の大学で洋画を専攻、その後京都の中央仏教学院にて得度、教師資格を得ました。平成二年に東京・築地別院に勤務、平成三年十一月にこちらの小樽別院にお世話になる事となりました。皆様と笑顔でお話が出来た友人、仲間のような僧侶になりたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。



転任職員  
「お世話になりました」

大島 光一

此の度、十二月一日付をもちまして、東京の築地別院に転勤することになりました。小樽別院には

昭和六十二年四月より四年七ヶ月間お世話になりました。出身は九州の福岡県で、来た頃は北海道の冬の寒さ、雪の量にびっくりして大変でしたが、ようやく小樽の町に慣れてきました。本当に残念です。十一月四日に縁あって小樽の人と九州で結婚式を上げさせて頂く事が出来ました。東京にいても、二人で力を合せて、お念仏繁昌にがんばっていきたいと思います。東京に来られた時は、築地別院に遊びに来て下さい。長い間、お世話になりました。

念仏は、新しき人生を創造する。

### ご案内

小樽別院 ☎0134-22-0744

お晨朝 毎朝6時30分

#### 常例布教

毎月7日-11日 巡回布教使  
13日-16日 //

同時食 毎月8日  
12時30分より

#### 仏教青年会

毎月2,3回開催 午後4時より

仏教婦人会 毎月27日正午  
(おとぎあり)

仏教壮年会 毎月6日午後7時

アソカ会 毎月1回  
16日午後2時

#### 日曜学校

毎月最終日曜日、8時30分

#### カブ・スカウト

毎月第2・4土曜日 午後2時より

#### ボーイ・スカウト

活動中

#### おつとめ教室

第二・四土曜日 3時~4時  
(期間4月~11月迄)

#### 十九日講

別院 19日正午より

#### 各説教所の案内

- 奥沢説教所  
樹心会5日 午後7時より  
唯信講10日正午より
- 若竹説教所  
彰心会7日午後7時より
- 緑説教所  
無量講9日午後6時より
- 新光説教所  
法友会13日午後6時より

### 小樽幼稚園 園児募集中

(定員150名)

- 通園バス運行
- 年間を通じて週1回温水プール遊びをいたします。
- 教育目標—



すなおで 明るく 元気な子

○毎朝み佛さまにお参りするしつくと、宗教情操教育を重点としています。

○明治44年10月15日に開園し、81年の歴史をもつ園です。



別院門信徒の幼児は小樽幼稚園に!!

お問い合わせは下記に電話して下さい。

若松1丁目4番17号●小樽幼稚園 TEL0134-22-6536

●小樽別院 TEL0134-22-0744

### 園児募集

#### 若竹保育所 (定員45名)

若竹町5番2号(若竹湯ウラ)

TEL22-6539

- 未 満 児 1歳児~2歳児
- 以 上 児 3歳児~5歳児

#### 新光保育園 (定員80名)

新光1丁目33番7号(自動車学校向小路)

TEL54-8145

- 乳 幼 児 0歳児保育
- 未 満 児 1歳児~2歳児
- 以 上 児 3歳児~5歳児



※お問い合わせは、各保育園(所)へ  
※お申し込みは、市役所児童家庭課へ  
(32-4111番)